

今月は（なおす）ということについて

考えてみました。「なおす」という言葉には、正しくする・病人を治療する・もとの姿形にもどす・こわれた物を修理する・文章や作品に手を加えてよりよくするなどの意味があり、また関西地方では、とか片付けるといふ時にも使われています。どの場合も、結果的には今ある状態から、より好ましい状態にするということなのでしょうが、それぞれのなおす立場によって、より好ましい状態が微妙にちがうようです。

機械の修理などは、最近では部品を取り変えるだけで済むことが多いようで、これはなおった状態がはつきりとわかりやすい例です。ところが相手が人間、特に子どもとなると、話が複雑になってきます。どうなおすかというより、どう育てていくか、ということと重なり、より好ましい状態というのが、なおす側の価値観・人生観・教育観、また、なおされる側の性格などにより、大きく変わって

るのでしょう。

我家の近くに小さな小児科の病院があります。そこでは、午後になると近所の母親達が集まり、院長の女医先生を囲み、子育ての勉強会をしています。はじめは、先生からの一方的な予防のお知らせだったのが、だんだん話し合いの形式になり、勉強会になったそうで、この小さな病院が都会の中で一人で子育ての悩みをかかえ孤立している若い母親達の地域の拠点となっているということです。

また、私が子どもの頃、我家のピアノをなおしてくれていた調律師さんは、調律がすむと、ピアノの中をていねいに掃除機で吸いとり、防虫剤をおき、外側もワックスをかけてくれ、幼い私に、いつも必ず、「これは良いピアノですから大事に弾けば、まだまだ良い音ができますよ」と言って帰りました。

どちらもなおされる側への温かい配慮が感じられ、そのことがなおす効果を一層高めているのかもしれない。（K）

## 幼児の教育

第九十二巻 第三号

（一九九三年三月号）

定価四五〇円（本体四三七円）

平成五年三月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一―一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五―二一―一

株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町三一―

振替口座 東京九一―一九六四〇

電話〇三三三二九二―七七七八―

●本誌御購読の御注文は発売所フレール館にお願いいたします

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。